

氏名： 池田 広子 (IKEDA Hiroko)  
所属： 人間文化創成科学研究科  
学位： 博士 (人文科学) お茶の水女子大学  
職名： リサーチフェロー  
専門分野： 日本語教育、教師教育、第二言語教育  
E-mail： ikeda@fc5.so-net.ne.jp

◆研究キーワード / Keywords

日本語教師教育／教員養成／教育実習／省察／成人学習

◆主要業績

総数 (6) 件

- ・池田広子『日本語教師教育の方法－生涯発達を支えるデザイン』鳳書房,2007
- ・池田広子・ナイダン バヤルマ, 劉那「協働型実習の準備期間における教師の成長－協働活動による社会面の意識変容－」『共生日本語教育学－多言語多文化共生社会のために－』岡崎暉監修, 雄松堂出版, 41-64, 2007
- ・池田広子・朱桂栄「批判的ふり返しにおける聴き手の役割－日本語教師の意識変容の学習を目指して」『お茶の水女子大学 生涯学習実践研究』第5号, 124-137, 2007
- ・池田広子, 「批判的ふり返しによる聴き手の学び－日本語教師の協働的ふり返りの可能性－」『言語文化と日本語教育』第34号, 47-50, 2007
- ・池田広子「批判的ふり返しに寄る教師の自己能力開発の試み－意識変容の学習理論の観点から」『言語文化と日本語教育』第33号, 105-108, 2007

◆研究内容 / Research Pursuits

- ・日本語教師が自己の実践を徹底してふり返し、実践を語ったり、聴くことによってどのような学びの可能性が得られるのか、成人学習の観点から明らかにする。

## ◆教育内容 / Educational Pursuits

1. 「日本語教育学特論」(大学院生対象)：日本語教師教育に関する理論や省察(内省)に関する知見について、講義を行った。
2. 様々な日本語教育実習に対するタイプを紹介し、そこでの教師の学びや特徴についてグループ活動を取り入れて議論し、理解が深まるように支援した。

## ◆研究計画

ビジネススクールにおいて、日本語ビジネスコミュニケーションを受講する院生留学生と社会人の日本人院生の認識をとりあげ、どのような授業デザインが必要かについて探る。